

平成28年度 事務事業評価シート

章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	4	スポーツを通じて健康で活力ある生活をめざす
施策	I	生涯にわたるスポーツ活動の推進
目標		体力づくりを推進し、健康で活力ある生活をめざす。

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27
指標① 月に1回以上、スポーツ（ウォーキングを含む）をしている人の割合	%	39.0	—	—	56.0	—	—	—	53.9
指標② 市民プールの利用者数	人	116,000	114,372	115,263	117,349	113,987	116,087	118,028	118,687

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的内容
1-①	1 スポーツ・レクリエーション活動の推進	① スポーツ教室等の充実	・各種スポーツ教室や講習会、体育指導委員による指導者派遣事業の一層の充実を図ります。 ・関係団体や関係機関と連携し、高齢者や障がい者のスポーツ参加や指導者の協力を促進します。
1-②	1 スポーツ・レクリエーション活動の推進	② 多様なイベント等の実施	・各種レクリエーション団体や市民が参加する各種イベントの開催に努めます。 ・関係団体と連携し、全国・全道規模の大会・イベントの参加を促進します。
1-③	1 スポーツ・レクリエーション活動の推進	③ 各団体とのネットワーク化、情報提供	・スポーツ教室や指導者、イベント、施設など多種多様な情報の提供に努めるとともに、関係団体からの情報を容易に入手できるよう、情報通信技術の活用を図ります。 ・市民、行政、スポーツ団体などが連携し、多目的、多世代、多様な技術・技能の人たちで構成され、市民一人ひとりが主体的に運営に加われるようなスポーツクラブの育成について検討します。
1-④	1 スポーツ・レクリエーション活動の推進	④ 指導者育成（コーディネーター）	・体育指導委員の資質向上を図るため、各種研修会への参加に努めます。 ・スポーツに関する情報を収集・提供し、市民と関係団体、行政との調整を行うコーディネーターの養成を図ります。 ・生涯スポーツを推進するため指導者養成・発掘に努めます。
2-①	2 健康・体力づくりの推進	① 関係機関の連携	・スポーツ・保健関係機関との連携を密にし、役割分担しながら、健康・体力づくりの充実を図ります。 ・準備運動やトレーニング方法、栄養や食事、休養のとり方などスポーツ医学について保健機関とも連携しながら情報の収集や提供に努めます。
2-②	2 健康・体力づくりの推進	② 温水を利用した健康づくり	・関係機関・団体と連携し、温水を活用した健康・体力づくりを推進します。
2-③	2 健康・体力づくりの推進	③ 豊かな自然を利用した健康づくり	・豊かな自然を利用したウォーキングやトレッキングなどにより、生涯スポーツの振興や市民の健康増進、医療費の抑制に努めるとともに、地域資源の再発見や環境教育の推進に努めます。
3-①	3 競技スポーツの推進	① 選手の育成	・競技力の向上を図るため、適切な指導者の配置や強化体制の整備を進めるとともに、学校運動部活動やスポーツクラブ・サークルとの連携を進め、一貫した指導体制による競技力向上に努めます。 ・登別市体育協会やスポーツ少年団、学校、企業などの連携強化に努めます。
3-②	3 競技スポーツの推進	② 指導者の育成・活用	・競技団体が開催している指導者講習会の受講を勧めるなど、指導者の拡大に努めます。 ・スポーツの楽しさを教えながら、競技者の技術向上を図る指導者の養成・発掘に努めます。 ・種目別のスポーツ指導者の把握を進めるとともに、指導者に関する情報を市民に提供します。 ・競技団体認定指導員や公的機関認定指導員、体育指導委員などが互いに連携をとり、市民が希望する指導を受けやすくする組織・システムづくりについて検討します。
3-③	3 競技スポーツの推進	③ 交流を通じて豊かな心の育成	・姉妹都市や近隣市町村などとのスポーツ交流を通じ、競技力の向上を図るとともに、仲間や指導者との交流によりコミュニケーション能力を育成し、他人に対する思いやりや豊かな心を育みます。
4-①	4 施設整備の推進	① 施設の整備	・学校体育施設を含めた市のスポーツ施設について、その整備方針について検討します。 ・高齢者や障がい者に十分に配慮した施設の改修等を行い、魅力あるスポーツ空間の確保に努めます。
4-②	4 施設整備の推進	② 施設運営方法の検討	・スポーツ施設の運営について、利用者の意見を聞くとともに利用者の代表が参加する方法を検討します。
4-③	4 施設整備の推進	③ 利用者間の調整	・施設の有効利用を図るため、地域や種目ごとに利用団体の調整を行うなど、市民のスポーツを行う機会の拡大を図ります。
4-④	4 施設整備の推進	④ 施設情報の充実	・広報紙やホームページを活用したスポーツ施設情報の充実に努めます。

NO	施策	事業名 【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan・Do											Check						Action						
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間（H24～H27）及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	今後の事業の方向性【H29以降】			
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28目標	H29目標	H30目標	H31目標	名称	H26決算	H27決算	H28予算					H29予算案	H30予算案	H31予算案
1	1-②	青少年会館運営管理経費	教育委員会 社会教育G	—	—	ソフト	一般会計	レクリエーション活動等の推進を通じて、青少年の健全な育成を図ることを目的とする。	H26	青少年会館利用者	市内2箇所（中央・富岸）の青少年会館の運営管理を委託により行ったほか、施設の目的に沿った利用の推進と公平性を確保するため、平成26年7月から、青少年（18歳未満）以外の個人・団体の施設利用を有料化した。 【運営管理業務委託先】 公益社団法人登別市シルバー人材センター	登別市青少年会館設置条例、登別市青少年会館運営規則	青少年会館使用人数	人	48,619	49,465	55,000	55,000	55,000	55,000	国庫支出金								H26以前	改善	青少年の健全育成を推進する場としての活用のほか、一般の団体などの利用も多く、市民のスポーツ振興の場の一つとしても活用されていることから、今後も事業を継続することが相当であると考え、施設のさらなる効率的な運営と市民サービスの向上を目指すため、指定管理者の導入に向けて検討を行う。	施設の設置目的に沿った利用と公平性を確保しながら、青少年の健全育成とスポーツ振興を図っていく。
								H27	上記のとおり	市内2箇所（中央・富岸）の青少年会館の運営管理を委託により行った。 【運営管理業務委託先】 公益社団法人登別市シルバー人材センター	上記のとおり									地方債							H27					
								H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり										一般財源							H28				
		54112001																				合計	11,822	10,269	10,614	10,718	12,828	12,828				

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do																	Check			Action					
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度にお ける事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)						
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施 設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算					H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案		
2	1-②	登別こいのぼりマラソン開催補助金	教育委員会 社会教育G	-	-	ソフト	一般会計		登別こいのぼりマラソンの開催を支援し、親子のふれあい、子どもたちの健全育成、市民のスポーツ振興と健康増進を図るとともに、広く参加者を集め、市の観光振興を図ることを目的とする。	H26	こいのぼりマラソン参加者	登別こいのぼりマラソンを開催する登別こいのぼりマラソン実行委員会に対して、大会実施に要する経費の一部を補助した。 【大会の概要】 ・開催日 5月11日(日) ・種目 3km、3km親子、5km、10km、400m(幼児オープン競技)、ウォーキング・ノルディックウォーキング	登別市補助金等の事務取扱に関する規則	参加人数	人	384	366	600	-	-	-	国庫支出金	H26以前	登別こいのぼりマラソンを開催する登別こいのぼりマラソン実行委員会に対して、大会実施に要する経費の一部を補助した。	終了	平成26年度から3年間の補助により、大会開催に必要な備品が整備されたほか、幅広く周知が図られたことにより、市外からも多数の参加者が集うなど一定の成果が見られたことから、事業を終了する。	平成28年度をもって登別こいのぼりマラソン実行委員会への補助事業を終了する。							
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施済み 【大会の概要】 ・開催日 5月10日(日) ・種目 3km、3km親子、5km、10km、400m(幼児オープン競技)	上記のとおり																	H27	イベントの自主運営に向け、補助金を減額した。			
										H28	上記のとおり	上記のとおり実施 【大会の概要】 ・開催日 5月8日(日) ・種目 3km、3km親子、5km、10km、400m(幼児オープン競技)	上記のとおり											1,500				800	600				H28	上記のとおり
3	1-④	登別市体育協会助成金	教育委員会 社会教育G	S45	-	ソフト	一般会計		市民の健全なスポーツ活動の普及及び発展を図ることを目的とする。	H26	登別市体育協会	スポーツ団体の育成、スポーツ振興と裾野拡大のために活動する登別市体育協会に対して、その活動に要する経費の一部を助成した。 【主な事業】 加盟団体事業への援助、スポーツ指導者の育成、スポーツ表彰、胆振管内軽スポーツフェスタへの参加・協力、姉妹都市交流事業への支援	登別市補助金等の事務取扱に関する規則	体育協会加盟人数	人	2,583	2,750	2,800	2,800	2,800	2,800	国庫支出金	H26以前	事業実施中に不測の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	登別市体育協会の活動は、スポーツイベントの開催や市内で活動するスポーツ団体の育成を行うことであり、市民の健全なスポーツ活動及び発展に繋がることから、引き続き支援を行うことが相当である。	市民の健全なスポーツ活動の普及及び発展を図るため、引き続き支援を行う。							
										H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																		H27	上記のとおり		
										H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	体育協会加盟チーム数	チーム	89	98	110	110	110	110	一般財源	H28	上記のとおり										
4	2-①	生涯スポーツ振興及びスポーツ関連団体の育成事業	教育委員会 社会教育G	-	-	ソフト	一般会計		生涯スポーツの振興と市民の健康増進を図ることを目的とする。	H26	市民	市民ラジオ体操会を実施したほか、第2次登別市スポーツ推進基本計画を策定するため、市民アンケートを実施した。 【市民ラジオ体操会】 会場：登別小学校、鷺別小学校 計239人 【アンケートの実施状況】 発送数：2,096件、回収：777件	スポーツ基本法、登別市スポーツ推進基本計画	市民ラジオ体操会参加者数	人	239	168	300	300	300	300	国庫支出金	H26以前	第2次登別市スポーツ推進基本計画を策定するため、市民アンケートを実施した。	維持	生涯スポーツの振興と市民の健康増進を図るため、今後も事業を継続していくことが相当である。	生涯スポーツの振興と市民の健康増進を図るため、引き続き事業を継続する。							
										H27	上記のとおり	市民ラジオ体操会を実施した。 【市民ラジオ体操会】 会場：青葉小学校、若草小学校 計168人 ※雨天のため体育館にて実施	上記のとおり																			H27	事業実施中に不測の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	
										H28	上記のとおり	市民ラジオ体操会を実施するとともに、市民スポーツ・健康フェスティバルに要する経費の一部を負担する。 【市民ラジオ体操会】 会場：市内小学校 2校 【市民スポーツ・健康フェスティバル】 会場：岡志別の森運動公園、市民プール	上記のとおり	市民スポーツ・健康フェスティバル参加者数	人	-	-	600	600	600	600	一般財源	H28	市民スポーツ・健康フェスティバルの実施に要する経費の一部を負担する。										
5	2-①	子ども健康・体力改善事業(地方創生先行型)	教育委員会 社会教育G	H26	-	ソフト	一般会計		市内小学校にスポーツ指導員を派遣し、運動指導や教員の補助等を行うことにより、子どもたちの健康増進と運動能力の向上を図ることを目的とする。	H26	-	-	-	派遣小学校数	校	-	8	8	8	8	8	国庫支出金	H26以前	-	改善	子どもたちの健康増進や運動能力の向上を図るための事業であり、長期的な取組として継続することにより、その効果が期待できることから事業を継続することが相当である。	子どもたちの健康増進と運動能力の向上を図るため、各小学校と連携を取りながら、引き続き事業を継続していく。							
										H27	市内小学生	特定非営利活動法人におきよへの委託により、市内小学校にスポーツ指導員を派遣し、運動指導や教員の補助等を実施した。	-																				H27	事業実施中に不測の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。
										H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	-	指導員派遣時間数(8校累計)	時間	-	3,529	3,520	3,200	3,200	3,200	一般財源	H28	学校・クラス単位ごとに課題等を解決するメニューの実施を検討するほか、運動能力向上に効果的な取組を共通のプログラムとして実施していく。										
6	2-②	市民プール運営管理経費	教育委員会 社会教育G	-	-	ソフト	一般会計		プール施設を活用することにより、市民の健康増進と余暇活動の充実を図ることを目的とする。	H26	市民プール利用者	指定管理者への委託により市民プールの運営管理を行ったほか、市民プールの再公認手続きや次の箇所について定期的な点検等を実施した。(修繕については、「市民プール整備事業費」で実施) 【指定管理者】(一財)登別市文化・スポーツ振興財団 【委託期間】平成23年度～平成27年度 【主な点検箇所】可動床、プール水槽、暖房温水循環ポンプ、空調機自動制御設備、電動リフト、熱交換器等	登別市市民プール条例、登別市市民プール条例施行規則	市民プール利用人数	人	118,028	118,687	120,000	120,000	120,000	120,000	国庫支出金	H26以前	施設建設から10年以上が経過し、設備等の破損も多くなっていることから、設備の定期的点検を開始するとともに、計画的な修繕を実施。	維持	市民の健康増進と余暇活動の充実を図るため、市が市民プールを設置しており、多くの市民が利用していることから、今後も事業を継続することが相当である。	市民の健康増進を図るため、市民プールの維持管理について、引き続き、指定管理者制度を活用し、効率的な運営を図っていく。							
										H27	上記のとおり	上記のとおり、指定管理者への委託により市民プールの運営管理を行ったほか、平成28年度以降の指定管理者の更新や次の箇所の定期点検・修繕等を実施した。 【主な修繕箇所】 遮断装置(ヘアキャッチャー)、空調機自動制御設備、非常灯非常電源、可動床等 【主な点検箇所】 可動床、プール水槽、暖房温水循環ポンプ、熱交換器等	上記のとおり																				H27	上記のほか、平成28年度以降の指定管理者の選定を行った。
										H28	上記のとおり	上記のとおり、指定管理者への委託により市民プールの運営管理を行っているほか、次の箇所の点検・修繕等を実施予定。 【指定管理者】(一財)登別市文化・スポーツ振興財団 【委託期間】平成28年度～平成32年度 【主な修繕箇所】 遮断装置(ヘアキャッチャー)、採暖室ヒーター等 【主な点検箇所】 空調機自動制御設備、可動床、地下オイルタンク、熱交換器等	上記のとおり																					

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do																	Check			Action
									事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度にお ける事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施 設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算				
7	2-②	市民プール バスパック 業務委託事 業	教育委員 会	社会 教育 G	H17	-	ソフト	一般 会計	市民が市民プ ールを利用しやす い環境を整えるこ とを目的とする。	H26	市民プール 利用者	路線バス運賃と入館料を組み合わせた市民プール バスパックを販売した。 【委託先】 （一財）登別市文化・スポーツ振興財団 【販売場所】7箇所 市民プール、鷺別公民館、市役所売店、市民会 館、川西燃料店、道南バス若山営業所、道南バス登 別温泉ターミナル	市民プールバス パック事業実施要 項	バスパック利用 人数	人	47	51	200	200	200	200	国庫 支出金	H26 以前	市民プールバスパックの利用 者が少ないことから、市民 プールバスパックが市民に周 知されるよう、年に複数回の 市広報への掲載を行った。	改善	市民プール利用者の利便性 の向上に資することから、今 後も事業を継続することが相 当と考えるが、市民への有効 な周知方法については、引き 続き検討していく。	市民プールを利用 する市民の利便 性が高まり、施設 の利用促進の一助 となることから、 引き続き実施す る。		
54122002	H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	-	-	-	-	-	-	地方債	H27	平成28年度に向け、新たな指 定管理者とともに、本事業の 市民への有効な周知方法や取 扱店の増加などについて、検 討した。																
H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	-	-	-	-	-	-	一般 財源	H28	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	合計	8	8	30	30	30	30										
8	3-①	登別市ス ポーツ少年 団育成助成 金	教育委員 会	社会 教育 G	S45	-	ソフト	一般 会計	子どもたちのス ポーツ振興を図る 登別市スポーツ少 年団本部を支援す ることにより、少 年たちの体力づく りやスポーツ技術 の向上を図るこ とを目的とする。	H26	登別市ス ポーツ少年 団本部	子どもたちのスポーツ振興を図る登別市スポーツ 少年団本部に対して、その活動に要する経費の一部 を助成した。 【主な事業】 スポーツ少年団育成事業、リーダ育成事業（各 種交流会・研修会への参加）、競技別交流会、指導 者・母団体育成事業、加盟団体への助成、姉妹都市 交流事業支援	登別市補助金等の 事務取扱に関する 規則	少年団加盟単位 団体数	団体	21	21	21	21	21	21	国庫 支出金	H26 以前	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	維持	子どもたちのス ポーツの振興 に努める登別市ス ポーツ少年団本 部を支援すること により、子ども たちの体力及び スポーツ技術向上 を図るため、引 き続き支援を行 うことが相当と 判断される。	子どもたちの体 力づくりやスポ ーツ技術の向上 を図るため、引 き続き支援を行 う。		
54131001	H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	-	-	-	-	-	-	地方債	H27	上記のとおり																
H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	-	-	-	-	-	-	一般 財源	H28	上記のとおり	合計	500	500	500	500	500	500										
9	3-①	児童生徒ス ポーツ振興 助成金	教育委員 会	社会 教育 G	H14	-	ソフト	一般 会計	スポーツ活動を 行う児童・生徒の 保護者の負担を軽 減することにより 、児童等のスポ ーツ活動の向上 を図ることを目 的とする。	H26	市内の小、 中学校、高 等学校に在 籍する児童 生徒及び市 内に居住す る児童生徒	市内の小、中学校、高等学校に在籍する児童 生徒及び市内に居住する児童生徒が、国際大 会、全国大会及び全道大会に参加する場合に、 要する経費の一部を助成した。 国際大会：1件 全国大会：11件 全道大会：67件	登別市児童生徒ス ポーツ振興助成金 交付要綱	全国大会出場者 数 (引率者含む)	人	23	40	20	20	20	20	国庫 支出金	H26 以前	助成金の対象となる大会に国 際大会を加えるなど、要綱の 改正を行った。	維持	全道大会以上 に出場する児童 生徒の保護者の 経済的負担を軽 減し、児童生 徒のスポーツ 振興を図ること は、本市の将来 のスポーツ活動 の向上とその保 護者の経済的負 担軽減を図る ため、継続して 事業を実施し ていくことが相 当である。	全道大会以上 に出場する児童 生徒の保護者の 経済的負担を軽 減し、児童生 徒のスポーツ 振興を図ること は、本市の将来 のスポーツ活動 の向上とその保 護者の経済的負 担軽減を図る ため、継続して 事業を実施し ていくことが相 当である。		
54131002	H27	上記のとおり	上記のとおり	国際大会：0件 全国大会：10件 全道大会：61件	上記のとおり	北海道大会出場 者数 (引率者含む)	人	439	460	500	500	500	500	地方債	H27	現行の要綱では対象とならな い団体主催の大会への出 場が見られたことから、事業 目的を踏まえ、対象団体の追 加に向けた検討を行った。													
H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	-	-	-	-	-	-	一般 財源	H28	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	合計	1,645	1,706	2,500	2,500	2,500	2,500										
10	3-②	スポーツ推 進委員会経 費	教育委員 会	社会 教育 G	S37	-	ソフト	一般 会計	スポーツ行事へ の参加や軽スポ ーツなどの普及活 動を行うスポーツ 推進委員会の活 動を支援すること により、体育・ス ポーツの振興を 図ることを目的 とする。	H26	スポーツ推 進委員	市民への指導助言のほかスポーツ事業に積極的に 関与した。 【委員数】15名 【委員の活動内容】 市民ラジオ体操会における体操指導、市民スポ ーツ・健康フェスティバルへの参加、（一財）登別市 文化・スポーツ振興財団主催事業への参加、軽ス ポーツの指導員としての派遣 など	スポーツ基本法、 登別市スポーツ推 進委員会設置条例	事業等に参画した 回数	回	14	17	20	20	20	20	国庫 支出金	H26 以前	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	維持	体育・スポーツ の振興を図る ため、市民のス ポーツ行事への 参加や軽スポ ーツなどの普及 活動を行うス ポーツ推進委員 会へ、引き続き 支援を実施す る。			
54132001	H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	-	-	-	-	-	-	地方債	H27	上記のとおり																
H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	-	-	-	-	-	-	一般 財源	H28	上記のとおり	合計	523	305	446	476	476	476										
11	3-③	6市町ス ポーツ交流 会事業	教育委員 会	社会 教育 G	S54	-	ソフト	一般 会計	6市町（登別・ 室蘭・伊達・洞 爺湖・豊浦・壮 瞥）の小学生の スポーツ交流を推 進することにより 、児童の健全育 成を図ることを 目的とする。	H26	市内小学生	西胆振管内の3市（登別・室蘭・伊達）3町（豊 浦・壮瞥・洞爺湖）の小学生を対象にスポーツ大会 を実施した。 【陸上競技大会】 開催日：平成26年5月24日（土） 場所：入江運動公園陸上競技場（室蘭市） 参加者数：総数910人	西胆振6市町小学 生スポーツ交流会 実行委員会規約	大会参加者数	人	104	109	120	120	120	120	国庫 支出金	H26 以前	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	維持	陸上競技大会へ の参加を通じて 児童の健全育成 が図られること とともに、西胆 振管内の3市町 の小学生のスポ ーツ交流を推進 しているため、 他地域との交 流の促進につな がることから、 継続することが 相当である。	6市町の児童の 交流と健全育成 を図るため、継 続して事業を行 う。		
54133001	H27	上記のとおり	上記のとおり	【陸上競技大会】 開催日：平成27年5月30日（土） 場所：入江運動公園陸上競技場（室蘭市） 参加者数：総数477人	上記のとおり	-	-	-	-	-	地方債	H27	上記のとおり																
H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	-	-	-	-	-	-	一般 財源	H28	上記のとおり	合計	138	138	138	140	140	140										

